



傍聴席

烏谷真理子

私は、「くらし生き活き、ずっと住みたい松前町」をテーマに、男女共同参画社会の実現にむけて活動している「ネットワーク松前」の会員です。

私達は、議会はもちろんのこと、委員会も必ず傍聴しています。まず目につく事は、議員も理事者も男性ばかりという事です。唯一の女性は、松本議員のみという現状です。大事な政策決定の場に、もっと女性が登用されたなら、きっと新しい活力が生かされるはずという思いを強くしています。又、毎回の傍聴するのですから、この一年どの議員がどんな質問を、どの

町民の声

N・M

駅前開発を交差点も含め耳にしたら、からもう何年か経ちます。やっとなこの間、元のタバコ屋であった古い危険な家を取りこわされました。

電車を利用してたった15分で着く松前町。駅に降り立ってあまりにもわびしい活気のない風景、これと云った店もなく、他の市、町から来られた人はどんなに感じるでしょう。一日も早く明るく元気な駅前作りをお願いします。

県の史跡指定である義農神社。建物はもうガタガタです。神社登録もされてないとの事。きちんと整備し、旧国道入口にバスも駐車できる場所を。松前町の文化の中

心的な所にできないものでしょうか。義農の精神をずーっと伝えるために。

道路、県道、伊予川内線、でこの場所がいつまで経っても整備できません。中学校のナナメ前三叉路の所、廃車を置いている所です。又北伊予街道にも一ヶ所、大型スーパーができるのであれば。一日も早く何とかならないものでしょうか。

松前公園体育館の使用について。年末年始、31日と元日のみ休みとし後は開放できないものでしょうか。運動不足の人達がこの休みを利用して体力づくりもできます。今年はまだ間に合いませんね。

月にしたのか、等々、議会だよりもきちんと目を通すようになりました。

今夏、「クールビス」をずいぶん耳にしました。町庁舎も「ウォームビス」を心がけてはいかががでしょうか。(議場は大変暑かった。)

また、3月号にも、「議会の運営方法に更なる工夫を」との投稿がありました。同感です。土日祝祭日、夜の開催等、たくさん住民が傍聴できやすいよう、柔軟な対応をお願いします。

請願書・意見書

意見書2件を採択後、国へ送付

新たな「食料・農業・農村基本計画」に基づく施策に関する意見書

「食料・農業・農村基本計画」に基づき食料自給率の引き上げ、食の安全・安定、環境問題などに配慮した施策を展開すること。

提出先

内閣総理大臣
農林水産大臣

WTO・FTA交渉に関する意見書

WTO(世界貿易機関) 農業交渉では、

世界的な飢餓の拡大や地球規模での環境悪化につながることをないよう、農林水産業の多面的機能の発揮や食料自給率の向上、各国の多様な農林水産業が共生、共存できる

貿易ルールに改めるよう確固たる姿勢で臨むこと。FTA(自由貿易協定)交渉では、農林水産物の関税撤廃・削減は行わないこと。

提出先

衆議院議長
参議院議長
内閣総理大臣
外務大臣

農林水産大臣
両意見書を政府に提出しました。

最低生活保障に関する請願書

障害者への応益負担押しつけをしないよう求める請願書

介護保険の負担軽減を求める請願書

最低保障年金制度の創設を求める請願書

以上4件の請願については審査の結果不採択となりました。